

1947年 新憲法公布の年に初めて議席を獲得

1955年 5名で日本共産党議員団結成

2005年 現在20名の議員団、市会第2党

「憲法」地方自治と
ともに歩んで
日本共産党京都市会議員団は
結成50周年を迎えます。

日 本 共 産 党

京 都 市 会 報 告

Japanese Communist Party

016

こんにちは

日 本 共 産 党

中京区版

京 都 市 会 議 員 団 で す

日本共産党京都市会報告

ホームページ▶ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/>

メール▶ cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

いま、平和とくらしがあぶない

大增税、改憲への動きストップを——日本共産党

Japanese Communist Party

大增税 くらしを直撃 きっぱり中止を

小泉内閣は、「定率減税を半減・廃止」さらに「消費税増税」という2段階の増税を計画しています。2005～06年度の2年間で、介護や年金の負担増、そして定率減税の半減・廃止あわせて7兆円もの負担増となります。

さらに07年からの消費税増税へ、政府・与党、そして民主党も推進の立場です。10%になれば国民一人当たり年20万円もの負担になります。

たとえば	年収500万円 世帯の増税額
単身世帯	年 7.6 万円
夫の年収300万円、妻の年収200万円の共働き夫婦の世帯	年 5.2 万円
夫婦・子2人、片働きの世帯	年 3.5 万円
定率減税とは… 所得税の20%、住民税の15%を最大29万円まで、一律に差し引く減税で、1999年に導入されました。	

巨額のムダ、 大企業減税の見直しこそ

財政が厳しいのなら、ムダを削ることを最優先にすべきです。大型公共事業や膨大な軍事費、大企業と大資産家への減税——ここにメスを入れ、国民のふところをあたためてこそ、景気回復、財政再建に道がひらけます。

憲法 「9条守れ」 広がる共同の輪

憲法9条は、310万人の日本国民、2千万人のアジア諸国民の犠牲のうえに築いた、「二度と戦争はしない」という「不戦の誓い」です。

そして今、国連ミレニアムフォーラムも報告書に「各国憲法に9条のような戦争放棄を」と明記しています。京都仏教会理事長の有馬頼底氏や清水寺貫主の森清範氏をはじめ、随筆家の岡部伊都子さんなど、「9条守れ」の共同の輪が大きく広がっています。



▶全国の「9条の会」講演会に多くの参加者が

地方自治 くらしを守る 京都市政を

地方自治体による「住民福祉の増進」——これを根本から破壊しようとするのが「三位一体改革」です。義務教育や生活保護など国が責任を負うべき予算を削減し、自治体には、財源もなく仕事だけ押しつけようというのです。しかも京都市は、これに乗じて市政リストラを強行しようとしています。

日本共産党は、「三位一体改革」や市政リストラと正面から対決し、暮らしを守って全力を尽くします。



▶宮津市の復旧作業にも参加

市 政 を 動 か す か



市政を、動かす。

▲2004年11月議会に条例を提案。(京都新聞提供)



1988年
大文字山ゴルフ場
計画を暴露。断念
に追い込む

住宅耐震助成など2条例を提案 ▶戦後初。与党も「重く受け止める」

昨年、日本共産党が提案した「木造住宅耐震改修」「住宅改修」助成の2条例案。議員提案の委員会審議は戦後初です。市の現行制度の欠陥が浮き彫りになり、マスコミも大きく取りあげるなど、歴史に残る議会となりました。

これまでも日本共産党は、男女平等条例の修正案、総合的な雨水利用の提案など、市民に役立つ積極提案で議会論戦をリードし、市政を動かしてきました。



阪神大震災から10年

▶一貫して取り組んできた防災対策

震災直後から、救援活動とともに防災対策の抜本的強化を迫り、ハザードマップ（防災情報）の公開など実現してきました。耐震改修への助成も、「困難」から「住み続けられるまちの形成にとりくむ」へ、市の認識を変えるまでに至りました。

「市民の苦難軽減」が原点だからこそ、命を守る取り組みは一貫しています。

国保料の値下げへ

25万人が直接請求

1993年、全国一高い（当時）国保料の値下げを求める直接請求が行われ、日本共産党も市民とともに奮闘。とうとう臨時市会を開かれました。

日本共産党は、市民の請願紹介件数はダントツ、議会の情報公開も前進させるなど、大きな力を発揮しています。

共産	264
自民	30
公明	21
民主	24

請願の紹介件数
(03・04年)

破たんの道すすむ京都高速道路計画 ▶数百億円の負担増など説明・追及

悪政を告発・追及



悪政を告発・追及

2003年

返還命令
前市長に26億円の
ポンポン山買収訴訟
で、大阪高裁が



▲見通しがたないまま建設中の京都高速道路

次々と市民負担が増える京都高速道路計画。国や関連自治体にも足を運んだ独自調査で、しぶる市長に事実を認めさせました。ゴミの焼却灰溶融炉は、安全性の未確立を告発。ポンポン山買収疑惑でも不正追及の先頭に立ってきました。

税金の使い方を厳しく追及しているのは、日本共産党だけです。



福祉切りすでの行革「断行したい」(市長)

▶市民の声を代弁、見直し求める

「福祉・教育は後退させない」公約に違反し、保育所運営費や学校管理費の削減、公共料金の値上げなど、市民サービスを切り捨てる市長。

日本共産党は、リストラ計画を市民に知らせ懇談会を開くなど、市民の声を市政に届け、見直しを求めてきました。



94年、臨時議会を開かせる

▶地下鉄東西線建設費膨張問題

2,450億円から4,710億円へと倍増した地下鉄東西線建設費。日本共産党は、議会招集権を活用して臨時議会を開かせ、全容説明に尽くしました。

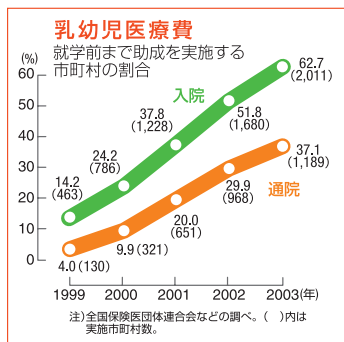
不正を告発、市政のゆがみをただす

同和行政をめぐる不祥事、外郭団体天下りの退職金などを追及。政党助成金も企業・団体献金も受け取らない清潔な党だからこそ、できる活動です。

暮らしを

暮らしを守る

京のまち・



▲通院に助成する自治体は4年で9倍に。



1998年
を白紙に追い込む
鴨川「ボン・デ・ザール橋」計画

守

る

35人学級 介護保険料減額 借換融資

▶市民とともに粘って前進かちとる

子どもの医療費無料化は、かつて府知事が「絵に描いたモチ」と攻撃したもので、市民の粘り強い運動で就学前までの助成を実現しました。2001年、敬老乗車証の廃止・見直し計画も、共同の力で「凍結」に追い込みました。

小・中学校の35人学級、介護保険料の減額措置、借換融資制度の実現など、住民のみならずと日本共産党が力をあわせて実現したものです。

こうした活動ができるのも、地域・職場・学園で住民とともに活動する「草の根」政党だからです。



Japanese Communist Party

市民とともに取り組んだ条例提案

昨年提案した「木造住宅耐震改修」「住宅改修」助成条例案の実現に向けて、日本共産党は、53,000枚のビラ発行、8,000通にわたる関係者への案内、各地での訪問・懇談活動を展開。多くの期待が寄せられました。

市民の傍聴認めず、耐震助成に反対——「オール与党」

一方、自民・公明・民主の「オール与党」はどうでしょうか。「議会活性化に寄与」「だれもが願うこと」としながら、委員会審議の市民傍聴は認めず、まともな反論もなく反対、否決しました。

市民とともに活動し、暮らしを守るのはどの党か。浮き彫りになった一場面です。

討論・提案等46回、議会報告ビラ400回

——日本共産党京都市会議員団

2年間（2003～04年）を通じて、本会議の代表質問に加えて、議案に対する討論や提案説明はのべ46回。委員会でも毎回質問を重ねています。議会ごとに発行する議会報告は、議員個人の活動報告も含めると400回近く発行しています。

国民の苦難と要求にこたえて— 悪政に立ち向かいます

日本共産党

次の総選挙へ、京都の予定候補を発表しました。

**日本共産党・衆院近畿ブロック
比例予定候補（第1次）**

石井いく子

衆院議員4期、党副委員長（現）


こくた恵二

衆院議員4期、党国会対策委員長（現）


吉井英勝

衆院議員5期、党中央委員（現）


平松順子

党兵庫県常任委員（新）


山下よしき

元参院議員、党中央委員（新）



Keiji Kokuta

1947年生まれ。立命館大卒。立命館大職員をへて京都市議1期。93年京都1区トップ当選。衆院議員4期。災害対策委員として阪神大震災救援で奮闘。

今年には戦後六十年の節目の年。戦争のない世界へ、憲法九条を守り抜きます。七兆円の国民負担増を許さず、「大増税ストップを」の大きな運動を広げましょう。私も全力でがんばります。

こくた恵二
衆議院議員・党国会対策委員長
 北区／上京区／中京区／下京区／南区

市政Question&Answer


**学級崩壊、少年犯罪…不安がいっぱい。
子どもたちが安心して学べる学校を**

国保料が高くて払うのが大変です

減免の拡充などを提案しています

日本共産党は、高齢者に対する減免など払える国保料の提案をしています。また、保険証取り上げをやめ、正規の保険証を発行し医療を受ける権利を守れと要求しています。

前年に比べ収入の減少があった場合など、保険料の減免制度があります。また、医療費が支払い困難であれば減免される場合がありますのでご相談下さい。


京都市でも、少人数学級実現などの運動がすすんでいます。

「一人ひとりの子どもに行き届いた教育を」と、父母や関係者の運動を背景に、35人学級が小学校低学年で実現。2007年までに30人学級をめざしています。

学校運営費の削減や教職員の過労死など、多くの問題があり引き続きがんばります。



市政Question&Answer



長引く不況で、経営努力も限界、見通しが持てない



京都市でも、融資や雇用など前進を勝ちとってきました

①借換融資制度の創設と改善・延長、②市独自の雇用対策を継続（違法駐輪対策）などを勝ちとってきました。

また、下請いじめや過酷な労働条件など、まともなルール

がないことも問題です。日本共産党は、サービス残業の未払い解決にも全力を尽くしています。



ゴミを減らすためには、有料化も仕方ないのですか？



名古屋市では、有料化なしでゴミ減量に成功しています

京都市は現在、家庭ゴミの有料化も含めた検討をしています。しかし1～2年は減少しても、元に戻っているのが「有料化」の現状です。

ゴミを減らすためには、名古屋市のよ

うに分別収集の徹底や生活スタイルの見直しなど、市民と行政が一体になったとりにくみが欠かせません。また、生産段階での減量こそするべきです。

多彩でパワフル 20人の議員団です

北 区



井坂 博文

議員団副団長、交通水道委員、市会運営委員会副委員長

山科区



北山ただお

財政総務委員



岩橋ちよみ

財政総務委員会副委員長



玉本なるみ

厚生委員会委員長、市会運営委員



宮田えりこ

厚生委員

西京区



せのお直樹

文教委員、市会運営委員

上京区



くらた共子

建設消防委員

下京区



山中 渡

議員団団長、財政総務委員



河合ようこ

交通水道委員

左京区



山本 正志

厚生委員

南 区



井上けんじ

建設消防委員会副委員長

伏見区



さとう和夫

交通水道委員会副委員長



加藤 あい

文教委員



ふじい佐富

交通水道委員



西野さち子

建設消防委員



ひぐち英明

財政総務委員

右京区



藤原ふゆき

文教委員



赤阪 仁

文教委員、市会運営委員

中京区



倉林 明子

議員団幹事長、厚生委員、市会運営委員会理事



かとう広太郎

建設消防委員